



金鶏山。標高98.6m。山頂には経塚が設けられており、浄土思想に基づいた平泉の空間設計の基準となった信仰の山である。

### 関係者のコメント

○中尊寺 山田俊和貫首

このたび平泉の文化遺産が世界遺産に登録されたことにつき、ご尽力いただいた関係各位・国・県・町・関市・奥州市、応援を頂いた国内外の皆様深く感謝申し上げます。

平成13年に日本の世界文化遺産暫定リストに登録されましてより10年がたちました。この間に資産の厳選と遺跡の発掘、調査、さらなる研究がなされ、世界文化遺産として推薦されたのですが、3年前には説明・研究が不十分として登録延期となりました。しかし再挑戦の結果、今般国内で12件目、東北地方で初の世界文化遺産の指定を受けました。

東日本大震災という未曾有の事態、そしてその復興を願う世界中の人々の注目の中での登録は、東北に希望の灯が輝いた気持ちです。

平泉の文化遺産は、奥州藤原氏初代清衡公がみちのくの文化の中に中尊寺を創建したことに始まるものです。特に金色堂は多くの人々によって886年間に渡って守られ伝承されてきた世界に誇る至宝です。その文化価値が世界に認められたということは、その護



くす玉を割り、世界遺産登録決定を祝う関係者

持と伝承を負ったということでもあります。

また、平泉の文化遺産を生み出した奥州藤原氏の浄仏国土とは、即ち戦争のない平和国家・仏の教えによる文化国家、安心して暮らせる福祉国家です。この尊い考えと達成のために努力された行動は、現代にそのまま必要とされるものです。私たちは平泉の世界文化遺産を生み出した清衡公の中尊寺創建の精神を深く心に刻み、広く世界に伝えたいと決意を新たにしています。

今後は世界文化遺産に相応しい平泉・中尊寺の文化遺産維持に努めて参りたく、皆様の御支援を心よりお願い申し上げます。

### 菅原町長のコメント

第35回世界遺産委員会の審査において「平泉の文化遺産」が世界遺産に登録されることに決定されました。

前回平成20年の世界遺産委員会での登録延期の決議以来、町民をはじめ多くの方々が待ち望んでいた結果であり、大きな喜びを感じているところです。

町民の皆さまにご報告するとともに、国、県はじめ関係各位・機関に対し、心から感謝を申し上げます。

世界遺産登録は、ゴールではなく、あくまでもスタートと考えております。引き続き温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

### 2日に報告会を開催

町では、世界遺産登録の報告と先人への感謝、未来への継承と登録を祝い町民報告会を開催します。

期日：7月2日(土)

場所：平泉駅前、無量光院跡

荒天時は文化遺産センター

内容

- 法要：無量光院跡(18時)
- 報告会：駅前(18時30分)
- 祝賀(鏡開き・乾杯)：駅前(18時50分)
- 懇親(祝謡・アトラクションなど)：駅前(19時)
- 夢灯り・合奏唱：無量光院跡(20時20分)

○毛越寺 南洞頼教貫主

このたび世界遺産委員会におきまして「平泉の文化遺産」が世界遺産に登録されることが決まりました。

世界遺産登録は平泉の悲願であり、心よりうれしくまた光栄に思っております。長年にわたりご尽力ご支援くださいました関係者をはじめ、多くの方々に厚く御礼申し上げます。

またこのような栄誉を頂戴しましたのは、平泉文化を支えてきた先人の努力のたまものと深く感謝しております。

今後はこの貴重な文化遺産の維持に努め、平泉の平和(浄土)思想とともに広く世界に顕彰してまいりたいと考えております。

また平泉の世界遺産登録が、東日本大震災によって被災された皆様の復興への道を拓く一助になることを願っております。



▶役場庁舎に掲げられた懸垂幕

### Interview まちの声

### 世界遺産から新しい文化へ



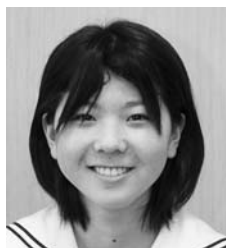
里見尚一さん(14区) 平泉総社神輿会副幹事長

平泉の文化遺産が世界の宝物として世界遺産に登録されたことに改めて感動と誇りを感じました。

その一方で世界遺産は登録が目的ではなく、また新しい文化も作っていく必要もあると思います。短時間で作りあげるのは無理でも、若者たちがともに文化遺産の土地に住んでいる、働いていることを実感、共感できるイベントなども必要であり、そういった行動に協力し参加していきたいと思えます。

今年9月に水かけ神輿が開催されます。みんなで参加して平泉の町を盛り上げましょう。

### 平中生として さわやかに



千葉裕香さん 平泉中学校生徒会長

今回、平泉の文化遺産が世界遺産に登録され、平泉町民の長年の夢が叶いうれしく思います。

これからの平泉は、世界遺産のまちとして世界中から注目され、観光客の方々にたくさん来ていただけると思います。

平中生として平泉を訪れる方々にさわやかなあいさつ、そして文化を紹介できればと思います。

また東北から全国へそして世界へ元気を発信して行ければよいと思います。